



【音を奏で植物と共に】
Making music alongside plants

白砂勝敏展
KATSUTOSHI SHIRASUNA EXHIBITION



植物の種を使った作品「救世種〜ホシノタマゴ〜」と「交信樹」（楽器）

生物は様々な手段を使い、より良く生きるために交信している
総てが影響しあって 今を刻んでいる その理を説明することは出来ないが
それでも繋がっている事を感じて生きている

【PROFILE】

美術家 演奏家

農業高校造園科卒業後 造園業と放浪を経て美術家へ 美術は独学。

2008年モンミューゼ沼津・沼津市庄司美術館にて初個展（館企画）。

その後2025年7月末まで美術館・ギャラリー等で企画個展55回 グループ展130回。

ターザンに憧れ西表島のジャングルの中で数か月過ごすが、アイスを食べたいという衝動に負け、ターザンを挫折する。

その後各地を放浪。やがてアートと出逢い気になる素材と同調するように作品を制作している。

レセプション・パーティ

10.10 Fri
START 18:00〜

【パフォーマンス】

出演・演奏：白砂勝敏

歌・踊り：エコツミ

朗読：KUMI



2025 10.6 Mon >>>>> 10.31 Fri

○ 作家在廊日 6日（月）、10日（金）、31日（金） 12：00～20：00

※在廊日パフォーマンス演奏開催予定

○ 時 間：8：30～20：00

○ 休館日：土日祝

○ 入場料：無料

○ 協 力：中川特殊鋼株式会社

○ Supported by NAKAGAWA SPECIAL STEEL INC.

○ 企画：風戸重利 Directed by Shigetoshi Kazato

○ 住 所：品川区東品川2-2-24 天王洲セントラルタワー1F アートホール

○ 問合せ：03-5462-8811



Instagram

http://